

令和3年度一般会計補正予算(第8号・第9号・第10号)の概要

補正額	(第8号)	3,903万円
	(第9号)	10億5,907万円
	(第10号)	1億417万円
補正後の予算額	510億2,488万円	

第8号補正

参議院議員補欠選挙費追加 3,903万円

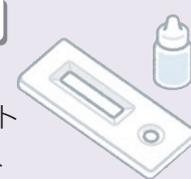
令和3年10月24日執行の参議院議員補欠選挙の費用



第9号主な補正

<p>新型コロナウイルス対策事業費増 2億1,525万円</p> <p>新型コロナワクチン接種の11月完了を見込む、集団接種会場運営委託料や看護師報酬費など必要な費用</p> 	<p>観光宣伝費増 1,000万円</p> <p>市内宿泊事業者が実施するワーケーション受け入れに必要な環境整備の経費に対する補助金</p> 	<p>男女共同参画推進事業費増 135万円</p> <p>LGBT及び、女性支援に関する事業への寄附があり、LGBT啓発パンフレット作成、男性トイレにおむつ交換台を設置</p> 
--	--	--

第10号主な補正

<p>新型コロナウイルス対策事業費追加 935万円</p> <p>抗原検査キットを1万キット購入</p> 	<p>中小企業者等応援給付金追加 1億5,875万円</p> <p>令和3年4月から9月までのいずれか1ヶ月の売上が、前年または前々年の同月と比べ、30%以上減少している中小企業者等に給付</p> 
---	---

国に意見書を提出

掛川市議会では、令和3年10月1日に以下の意見書の提出について全会一致で可決しました。

- コロナ禍による厳しい財政状況に対処し地方税財源の充実を求める意見書

国に対して、地方自治体の財政需要に見合う財源を確保するため、地方税制の充実確保を強く要望
- 核兵器廃絶に向けた建設的な議論を求める意見書

国に対して、自らの責務をより重く受け止め、核兵器廃絶に向けた建設的な議論を進め、全力を尽くすことを強く要望
- 加齢性難聴者の補聴器購入に対する公的助成制度の創設を求める意見書

文教厚生委員会が「高齢者のための掛川市補聴器購入費助成制度の実施と国に保険適用を求める請願書」を趣旨採択とし、国に対して、補聴器購入に対する公的助成制度を創設することを要望